DVD±R/RW/RAM

I-O DATA

B-MANU2005501-01

セットアップガイド

DVR-AN16RL

この度は、「DVR-AN16RL」（以下、本製品と呼びます。）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種※1	本製品が取り付可能なドライブベイ（5インチベイ）とIDEインターフェイスを搭載したDOS/Vマシン
対応OS	Windows XP※3/2000 Professional/Me※4
搭載CPU※2	●データ保存時：Pentium III 450MHz以上　●ビデオ編集・DVD鑑賞時：Pentium III 800MHz以上 （リアルタイムレコーディングを行う場合はPentium 4 1.8GHz以上）
メモリ	256Mバイト以上（512Mバイト以上推奨）
ハードディスク※2	空き容量 15Gバイト以上（25Gバイト以上推奨）
ディスプレイ	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集する場合には、インターネット接続環境が必要です。
対応メディア※5	●DVD：DVD+R※6、※7、DVD+RW、DVD-R※7、※8、DVD-RW、DVD-RAM※9、DVD-ROM ●CD：CD-R、CD-RW、CD-ROM

	メディア	メディアの速度	メーカー名
推奨メディア※10	1層DVD+R	16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速（最大16倍速書き込み※13）	太陽誘電
		8倍速	日立マクセル、三菱化学
	2層DVD+R	8倍速	三菱化学
		2.4倍速（最大8倍速書き込み※13）	日立マクセル、三菱化学
	DVD+RW	8倍速	日立マクセル、リコー
		4倍速	三菱化学、リコー
	1層DVD-R※11	16倍速 Labelflash™対応	富士フイルム
		16倍速	太陽誘電、日立マクセル、三菱化学
		8倍速（最大16倍速書き込み※13）	ソニー、日立マクセル
		8倍速	太陽誘電、三菱化学
	2層DVD-R	8倍速	弊社ホームページにてご確認ください。
		4倍速（最大8倍速書き込み※13）	三菱化学
	DVD-RW※11	6倍速	ビクター、日立マクセル、三菱化学
		4倍速	TDK、三菱化学
	DVD-RAM※12	5倍速	Panasonic、日立マクセル
		3倍速	Panasonic、日立マクセル
	CD-R	三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジンCLUBにてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2 1枚のDVDメディアに1つの記録書き込みを行った場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU　：Pentium III 1GHz以上
●ハードディスク：Ultra ATA/66以上で接続されたハードディスク（DMA転送モード）

※3 「almy CLP」をご利用になる場合は、Service Pack 1以降がインストールされている必要があります。

※4 以下の場合、Windows XP/2000 Professional が必要です。
●「B's Recorder GOLD8 Security」で暗号化CSSのDVD動画を制限する。
●「DVD MovieWriter」の"おまかせボックス"機能を使う。

※5 ●書き込みは12cmメディアのみ対応しております。
●DVD・CDへの書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6 2層DVD+Rメディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションの内容のみ読むことができます。

※7 2層DVD+Rメディアに「ほっとCLIP」にて書き込みを行った場合、他のドライブでは読み込むことはできません。

※8 2層DVD-Rメディアへの書き込みは、ディスクトワンのみ対応しております。

※9 カートリッジから取り出した不可能なメディア（TYPE Ⅱ）およびスピード2.6Gバイト/面のメディアには対応しておりません。

※10 ●推奨メディアのみを使用した場合は、メディアの互換における不具合が発生することがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。

※11 「B's Recorder GOLD 8 Security」にてコピー禁止機能付きDVDを作成する場合には、推奨メディア欄にてご案内しております「データ用のCPRM対応DVD-R/RW for VIDEOメディア」をご利用ください。

※12 2倍速Type2メディアはDVD-RAM 2.6GBに対応しております。

※13 弊社では記載の速度メディアにてメディアの速度を超える速度の書き込みを確認しております。全ての速度についてメディアの速度を超える速度の書き込みを保証するものではありません。また、メディアの速度を超える書き込みを行うとメディアの書き込み品質が著しく低下する場合があります。

※14 ●書き込み中にエラーが発生した場合でも、推奨メディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

ご注意

●本製品はドライブベイ（5インチベイ）搭載タイプです。ドライブベイに空きが無い場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
●DVD+R、DVD+RW、DVD-R、DVD-RWメディアで作成したDVDビデオは、弊社のプレーヤー、対応ゲーム機で再生可能です。一部再生できない機種があります。
●お客様の条件を満たした場合でも、推奨メディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。

製品仕様

ドライブ名	ND-4571A(OEM供給元：日本電気株式会社)
インターフェイス仕様	ATAPI(Ultra DMA Mode2)
設置条件	設置方向：水平、垂直（垂直は12cmメディアのみ対応）
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2Mバイト
書き込みエラー回避機能	搭載

最大書き込み/読み込み速度	DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	RAM	ROM
	書き込み	×16	×8	×8	×16	×8	×6	×5	-
	読み込み	×16	×7	×13	×16	×7	×13	×5	1層:×16 2層:×12

	C D	−R	−RW	ROM
	書き込み	×48	×32	-
	読み込み	×48	×40	×48

適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C D：CD-ROM Mode1、CD-ROM XA Mode2（form1、form2）、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD

平均アクセスタイム	●DVD-ROM：160ms　●DVD-RAM：300ms ●CD-ROM：140ms
書き込み方法	●DVD+R　：Sequential write　※DVD-RWのみ ●DVD+RW　：Random write ●DVD-R/-RW：Disc at Once、Incremental、Restricted Overwrite※ ●DVD-RAM：Random write、Sequential write ●CD-R/RW：Disc at Once、Session at Once、Track at Once、Packet Writing
アナログライン出力	0.75Vrms
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V：1.5A、12V：1.0A
動作温度	+5〜+35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）
動作湿度	20%〜80%（結露なきこと）
外形寸法	146(W)×170(D)×41.3(H)mm（フロントベゼル含まず）
質量	約750g（本体のみ）

Labelflash™について

Labelflash™のレーベル面描画速度

「labelFOLiO for Labelflash」でレーベル面を書き込む際にドライブの回転数を設定します。ドライブの回転数を速くすると、解像度は低くなります。

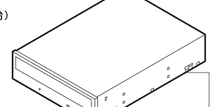
書き込み時間	回転数	解像度	描画
約6分	7,875rpm	182dpi	速度優先
約10分	4,500rpm	303dpi	標準
約20分	2,250rpm	605dpi	画質優先

※書き込み時間は1枚あたりの目安です。

1.準備しよう

内容物を確認します

□ ドライブ(1台)



☑ DVR±R/RW/RAMセットアップガイド(本書/1枚)
□ DVD Proツールズコレクション(CD-ROM/1枚)
□ Ulead DVD MovieWriter CPRM対応
キーダウンロードのご案内(1枚)
□ 取り付けネジ(4本)
□ ハードウェア保証書(1枚)
□ Labelflash™簡単ガイド(1枚)

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

ご注意

Labelflash™専用メディアについて

レーベルフラッシュ書き込みを行う場合にはLabelflash™専用メディアが必要です。ご入用の際は量販、弊社インターネット通販サイト「ioPLAZA」をご利用ください。

[ioPLAZA] http://www.ioplaza.jp/
〜商品カテゴリ>ストレージ>オプション>ケースなどお探しいただけます。

製品名	富士フイルム社製Labelflash™対応データ用DVD-R (4.7GB 1〜16倍速記録対応)
型番	DVD-R4.7LF

シリアル番号(S/N)をメモします

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例:A0A0000000XX)
シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

ソフトウェアのダウンロード

http://www.iodata.jp/lib/

ユーザー登録

http://www.iodata.jp/regist/

シールサンプル

本製品底面記載のシリアル番号(S/N)を下記の枠にメモしてください。



↓ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。

各部の名称

ドライブ前面



トレイ
イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。
緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。
アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

ドライブ背面



電源コネクター
パソコンの電源ケーブルを接続します。
IDEコネクター
パソコンのIDEコネクターと接続するためのケーブルを接続します。
使用しません。
オーディオコネクター(アナログ)
市販のオーディオケーブルを使用してパソコン本体のサウンドカードと接続します。機種や環境によっては使用しない場合があります。
スイッチ
IDE機器の接続状況により設定を行います。

⚠ 注意　アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。

2.設定しよう

スイッチを設定します

手順.1

本製品はIDE機器としてパソコン本体に接続します。
下記「IDEの基礎知識」を参考に、取り付ける場所を決めます。

IDEの基礎知識

■ IDEの仕様について

パソコン本体には、以下の2つのコネクター（プライマリー/セカンダリー）があります。

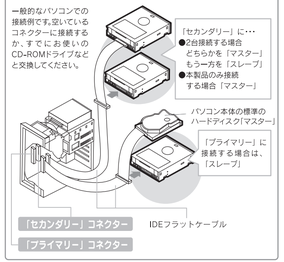
プライマリー(PRIMARY)	セカンダリー(SECONDARY)
IDE1の場合があります。	IDE2の場合があります。

上記それぞれに、IDEフラットケーブル(以下参照)を使用して、下記の2台ずつ、計4台までのIDE機器を接続することができます。

マスター(MASTER)	スレーブ(SLAVE)	マスター(MASTER)	スレーブ(SLAVE)

■ 接続例

一般的なパソコンでの接続例です。空いているコネクターに接続するか、すでにお使いのCD-ROMドライブなどと交換してください。



手順.2

手順.1で決めた取り付ける場所にあわせて、本製品背面のスイッチを『マスター』（出荷時設定）または、『スレーブ』のどちらかに設定します。ご使用環境にあった設定を行ってください。

背面図





3.接続しよう

本製品をパソコンに接続します

手順.1

パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。

手順.2

パソコンのルーフカバー、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーを外し、本製品を取り付けます。
パソコンのルーフカバーの外し方、ドライブベイ（5インチベイ）のカバーの外し方、取り付け方はパソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.3

各ケーブルを接続します。

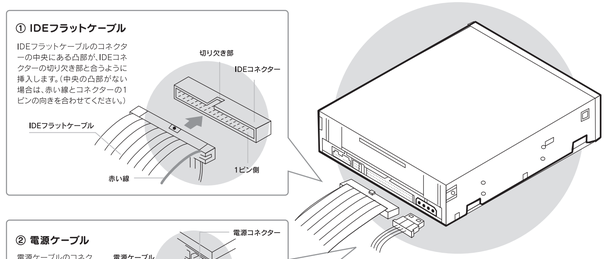
① IDEフラットケーブル

パソコン本体から出ているIDEフラットケーブルを、本製品のIDEコネクターに接続します。プライマリー（1番列目）またはセカンダリー（2番列目）を充分確認し、接続してください。

② 電源ケーブル

パソコン本体から出ている電源ケーブルを本製品の電源コネクターに接続します。

ご注意
ケーブルを差し込むときは ケーブルの向きにご注意ください。
逆向きだと差し込めないようになっていますが、無理に差し込もうとすると、コネクターを破損する恐れがあります。コネクターを抜き差しする場合は、ピンが折れないようにコネクターをまっすぐにして行ってください。ピンが折れると正常に動作しません。



手順.4

添付の取り付けネジで本製品をとめます。
お使いの機種によって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくは、パソコンの取扱説明書をご覧ください。

手順.5

パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。

♪ 本製品で音楽CDを聞く方法 ♪

デジタル再生する ♪

本製品のオンラインマニュアル内[ミニ知識]をご覧ください。

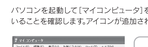
アナログ再生する ♪

市販のオーディオケーブルで、本製品背面のオーディオコネクターとサウンドボードのCD_INコネクターまたはパソコン本体のオーディオコネクターに接続してください。（オーディオケーブルはお使いのサウンドボードやパソコンのオーディオコネクターの形状に合ったものをご使用ください。）
すでにお使いのCD-ROMドライブと本製品を併用する場合、オーディオケーブルは、すでにお使いのCD-ROMドライブかを製品のどちらか一方の接続となります。

4.確認しよう

正常に使用できるかを確認します

パソコンを起動して[マイコンピュータ]を開き、CD-ROMのアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑（画面例：Windows XP）

アイコンの追加を確認
※ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。

Windows XP以外の場合
左記のアイコンの追加を確認します。

ご注意
Windows 2000/Meでお使いの場合
DVD-RAMドライバーのインストール後は、リムーバブルディスクアイコンが追加されます。DVD-RAMを使用するときは、このアイコンを使います。

リムーバブルディスク(E:)

こんなときには

パソコンが起動しない場合

[2.設定しよう]を参照し、もう一度、本製品の「マスター」「スレーブ」設定をご確認ください。

アイコンが追加されていない場合

●[表示]メニューの[最新の情報に変更]をクリックしてみてください。
●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。
（パソコンの電源を切り、再度ケーブルを接続してください。）

注意事項

その他ご注意

●ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らないで、コネクターを持って抜いてください。
●本製品を使用する際には、Windowsの転送モードをDMAに設定してください。
●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。
●本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。

裏面へお進みください。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

■用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

DVDを再生したい → **WinDVD 5**
DVD再生ソフト
市販のDVDや作成したDVDビデオ、あとは家庭用DVDレコーダーで録画されたDVDとR/RW、DVD-RAMを再生することができます。

データDVDをつくりたい → **GOLD8 Security**
データライティングソフト
通常のデータCD/DVD作成に加えて、暗号化CD/DVDを作成することもできます。
※他のデータライティングソフト/ パケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。
※Directx 9.0cインストールされていない場合では、B's Recorder GOLD8 Securityのインストール時に DirectX 9.0cが自動的にインストールされます。

DVDビデオをつくりたい → **DVD MovieWriter 4.7**
DVDオーサリングソフト
既存の映像ファイルやCDカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。

DVD-RAMにデータを書き込みたい → **DVD-RAMドライバー**
DVD-RAMにデータを読み書きする際にインストールしてください。

B's CLiP
パケットライトソフト
DVD-RW/-RW*CD-RWにドラッグ&ドロップ操作でデータを書き込むことができます。
※他のデータライティングソフト/ パケットライトソフトがインストールされている場合には、本ソフトをインストールする前にそれらのソフトをアンインストールしてください。

labelFOLIO
Labelflash™書き込みソフト
Labelflash™機能を用いて、対応メディアのレーベル面に画面を作成するためのソフトです。
レーベルのデザインも同時に行えます。
※先に B's Recorder GOLD8 Securityがインストールされている必要があります。
Labelflash™機能の使い方については、別紙【Labelflash™機能ガイド】をご覧ください。

Labelflash™機能を使いたい → **EasySaver LE**
データバックアップソフト
あらかじめ設定しておくだけで自動的にデータのバックアップを取ることができます。 ※本ソフトは製品版EasySaverの機能限定版です。

AdobeReader
PDF文書ファイル閲覧ソフト
各ソフトに付属しているPDF形式の文書ファイルを読む際に使用します。

見張っトレイ
トレイコントロールユーティリティ
パソコンシャットダウン時にメディアの取り出し忘れを防ぐコーティリティソフトです。

オンラインマニュアル
本製品の「基本操作」や「DVDビデオの作り方」「困ったときには」などについて説明しています。

トリあえず 用途に応じて必要なソフトをインストールしよう

ソフトウェアをインストールするには・・・

※Windows XP/2000で印刷されているソフトをお使いの場合には、管理者権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMをDVDドライブに挿入します。 → 2 メニューが表示されたら[インストール]をクリックします。 → 3 インストールしたいソフトをクリックします。 → 4 表示に従ってインストールを進めます。 → 5 インストールが完了します。（再起動が必要な場合があります。）

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その際にシリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面に進んでください。

注意 B's Recorder GOLD + B's CLiPを使用する際のご注意

- 録電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することです。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合には、「B's Recorder GOLD」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される「使用領域で」は、DOS/V等に入力装置のプリンタの容量しか表示されません。
- 2倍DVD+メディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ認識されることができます。
- 2倍DVD-RメディアにB's CLiPで書き込みを行った場合、他のドライブで読み込むことはできません。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD-R/+RDC-RメディアはB's CLiPで使用しないでください。正常に動作しない場合があります。また、書き込みに失敗したDVD-RW/+RWCD-RWメディアは「B's Recorder GOLD」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
- いったん「B's Recorder GOLD」で本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD」と本製品を使用してください。また、いったん「B's CLiP」で本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
- 他(B's CLiP)でフォーマットしたDVD-R/RW、CD-RWメディアを再フォーマットする場合は、「B's Recorder GOLD」や「B's Easel」でいったん標準消去してから、「B's CLiP」で再フォーマットしてください。
- 「B's Recorder GOLD」以外で作成した標準規格のDVDを作成する場合には、本紙表面「概要メディア」欄にてご案内しておりますメーカー製のCPRM対応DVD-R/RWを「VIDEO」モードでご利用ください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むドライブに充分なディスク空き容量のハードディスクによる場合。
- B's Recorder GOLDのエラー回避機能のチェックを外さないでください。
  「書き込む」→「ドライブ設定」→「高度なドライブ設定」で、「転送速度エラー回避機能」をONにすることをお勧めします。ただし、ハードウェアでは、「高度なドライブ設定」のチェック項目はできません。
- 他のDVDドライブで読み込みをおこなうドライブにて使用する場合の注意
  「B's Recorder GOLD」が対応していないDVDドライブの場合は、読み込みエラーが「(コピー元)」として判断いたしてございますまでも、この場合は本製品を使用するPCでお試しください。
  ※例C:- エイチ・エー対応の場合をお問い合わせください。
- 書き込みを途中まで行ったDVD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。
- Windows 2000でお使いの場合には、ドライブのデジタルCD再生を無効にしてください。
- DVD+R/RWメディアに書き込む際、書き込み終了前に一度レイヤ付近に入れます。書き込み終了の最後の方まではエラーとなりますが、そのまま書き込みを継続してください。手引はまれる自動性があります。
- HDDバックアップ機能について(外付けドライブ製品のみ)
  バックアップしたメディアを使用してHDDを元に戻すことはできません。本製品以外のMS-DOSで認識可能なDVD/CDドライブなど使用下さい。

シリアル番号/CD-Key
●B's Recorder GOLD8 Security：
●B's CLiP6　　：
●WinDVD 5 OEM：

てっトリ早く DVDビデオを再生しよう

1 WinDVD 5 OEMを起動します。
[InterVideo WinDVD]アイコンを **ダブルクリック**

こんな時には…
■Windows XPでのようなウインドウが表示される
→キャンセルをクリックします。

2 再生するDVDビデオを挿入します。
挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

こんな時には…
■CPRM技術で録画されたDVDを再生しようとしたら下記のようなメッセージが出て…
→CPRM Pack をダウンロードする必要があります
ダウンロードおよびインストール手順については本製品のオンラインマニュアル内【DVDビデオを観る】をご覧ください。
(添付CD-ROMのメニューより[オンラインマニュアル]を選び[]をクリックし、本DVドライブの製品型番をクリックし起動します。)

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかった…
インタービデオジャパン テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間：09:30～12:00/13:30～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 B's Recorder GOLD8 Securityを起動します。
[B's Recorder GOLD8 Security]アイコンを **ダブルクリック**

2 表示されるメニューから[データCD/DVD]を選択します。
クリック

3 上段で保存したいデータを選択して下段にドラッグ&ドロップします。
ドラッグ&ドロップ

てっトリ早く
デスクトップとエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップすることもできます。
ドラッグ&ドロップ

4 メディアを本製品に挿入して[開始]をクリックします。
クリック

こんな時には…
■DVD+R/-R/-RWメディアを挿入したら下記のようなメッセージが出た…
(DVD+RWの場合のメッセージ)
●後でデータを追加して書き込む場合
[追記可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。
●書き込みにデータを追加する予定がない場合
[互換性を重視し追記不可能な状態で書き込む]にチェックを入れて[OK]をクリックします。

5 書き込みを開始します
❶[書き込みの]を**選択**
❷[開始]を**クリック**

完成!

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかった…
ピー・エイチ・テクニカルサポートセンター
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝祭日などピー・エイチ・エー社の休日を除く)
06-4861-8234

てっトリ早く DVD-RAMに書き込もう

1 DVD-RAMメディアを本製品に挿入します。

2 エクスプローラにあるドライブのアイコンを右クリックし、[フォーマット]をクリックします。
❶アイコンを**右クリック**
❷[フォーマット]を**クリック**

3 表示された画面の[開始]をクリックします。
クリック

4 [はい]→[OK]の順にクリックします。
❶**クリック**
❷**クリック**

5 [閉じる]をクリックします。
クリック

6 これでDVD-RAMへドラッグ&ドラッグするだけでデータを書き込むことができます。
※ 1 ～ 5 の手順は初めてDVD-RAMを使う際の必要です。

注意 DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA、WinDVD 5 OEMを使用する際のご注意

- 本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しません。
- CPRM技術で録画されたDVDメディアを再生・編集するには、サードパーティ製のCPRM Packをダウンロードし、インストールする必要があります。ダウンロードおよびインストール手順については、本製品のプログラム詳大切に保管してください。手順については、本製品のオンラインマニュアルをご覧ください。

てっトリ早く DVDビデオをつくろう

1 動画ファイルを準備します。
●TVキャプチャ
●VHSビデオテープ
●DVカメラetc.

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法はお使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご参照ください。

2 [DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]を起動します。
[DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]アイコンを **ダブルクリック**

3 表示されたメニューから[ビデオDVDの作成]をクリックします。
クリック

4 [DVD-Video DVD+VRの新規作成]をクリックします。
クリック

5 [メディアの追加]枠の中から をクリックします。
クリック

6 ビデオに書き込みたいファイルを選択します。
❶ファイルを**選択**
❷[開く]を**クリック**
❸サムネイルが追加されている**確認**
❹[次へ]を**クリック**

7 この場面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。

8 この場面では実際にメディアに書き込む前に動作チェックをすることができます。
クリック
[次へ]をクリック

9 本製品にメディアを入れて、書き込みを開始します。
[書き込み開始]をクリック
[次へ]をクリック

完成!

メニュー画面の編集もかんたん!

オリジナルの背景画像やBGMを設定してお好みのメニュー画面を作成することもできます。

クリックでメニュー画面のタイトルを変更できます。

クリックでシーンのタイトルを変更できます。

あらかじめ用意されているテンプレートから、お好みのデザインを選んで切り替えることができます。

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]のヘルプをご参照ください。

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかった…
ピー・エイチ・テクニカルサポートセンター
045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝祭日を除く)

てっトリ早く
デスクトップとやエクスプローラから直接ドラッグ&ドロップでサムネイルリスト に動画ファイルを追加することもできます。
ドラッグ&ドロップ

オンラインマニュアルを活用してさらにDVDを使いこなそう

本書では、各ソフトの基本的な使い方のみを記述しておりますさらに高度な使用方法については、各ソフトのオンラインマニュアルをご覧ください。(オンラインマニュアルはにPDF形式で収録されております)

DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA
のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[Ulead DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA]に登録されます。

B's Recorder GOLD 、B's CLiP 、DVD-RAMドライバー
のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[B.H.A]または[DVD-RAM]、各ソフトウェアのヘルプに登録されます。

DVDドライブ本体、EasySaver LE 、見張っトレイ
のオンラインマニュアルを活用する
[スタート]メニューの[I-O DATA]に登録されます。

WinDVD 5 OEM
のオンラインマニュアルを活用する
[WinDVD 5 OEM]を起動し、ヘルプをお読みください。

参考 インストールすると登録される各オンラインマニュアル以外にも、添付のCD-ROMにオンラインマニュアルが収録されています。
❶[DVD Prо Tools(InterVideo)]CD-ROMをご用意ください。
自動でメニューが表示されますメニューが表示されない場合は、CD-ROMの[Menu]([Menu.exe])をお起動してください。
❷[オンラインマニュアルを読む]ボタンをクリックし、本DVDドライブの製品型番をクリックし、起動します。

困ったときには

DVD MovieWriter 4.7 SE with VR for I-O DATA で困ったら…
1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.ulead.co.jp/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。
ユーリードシステムズ株式会社 ユーザーサポート係
TEL 045-226-1966
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
※お問い合わせの際はユーザー登録が必要です。
※シリアルNoはユーザー名の表示から、各ソフトをお選びください。
ジョン情報等各ソフトなどについてのアプローチを参照してください。
http://www.ulead.co.jp/
●E-Mail: 上記Webサイトのカスタマーサービスのお問い合わせください。

GOLD8 Security や DVD-RAMドライバー、B's CLiP、labelFOLIO で困ったら…
1 ソフトウェアのオンラインマニュアルを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
http://help.biha.co.jp/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。
株式会社ビー・エイチ・エー テクニカルサポートセンター
TEL 06-4861-8234
受付時間：10:00～12:00/13:00～17:00
月～金曜日(祝祭日などピー・エイチ・エー社の休日を除く)
※お問い合わせの際はピー・エイチ・エー登録のユーザー登録が必要です。
http://www.biha.co.jp/
●E-Mail: 上記Webサイトのカスタマーサービスのお問い合わせください。

DVDドライブ本体 や EasySaver LE 、見張っトレイ で困ったら…
1 添付のCD-ROMに収録されているオンラインマニュアルのQ&Aを確認する。
2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/
それでも解決しなかったら
3 サポートに問い合わせる。
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
[受付時間] 09:30～19:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

InterVideo WinDVD 5 のお問い合わせ
インタービデオジャパン株式会社 テクニカルサポート
TEL 045-226-3899
FAX 045-226-3895
受付時間：09:30～12:00/13:30～17:00 月～金曜日(夏季・年末特定休業日、祝祭日を除く)
http://www.intervideo.co.jp/support/
●E-Mail: techsupp@intervideo.co.jp

修理について

修理を依頼する前に

以下の事項をご確認ください。

●お客様が始められたシステムなどについて
修理の際に、製品ご自分で設定をこころがけます。その際、表面に貼られているシールなどは決めれますのでご了承ください。

●修理金額について
無償保証期間中は、無料にて修理いたしますただし以下の場合は保証期間内であっても有償修理となります。
※保証期間内であっても、故障の原因が本製品にあるとは限らないため、ご使用環境の調査・ご相談などを行う場合があります。
有償保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が提供終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができない場合があります。
お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入して返送ください。ご返信ください。ご連絡がない場合、お知らせいただければ、修理金額をFAXにてご連絡させていただきます。

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の手順で行ってください。

1.メモに控え、お手元に置いてください。
お送り頂く製品の型番(型名)、ご購入時の製品に貼付されたシールに記載されています。)、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

2.こんな時にください。
●書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
●DVD-RW/+RW、CD-RWメディアの再書き込み速度をお落としてライティングソフトウェアを使用してください。
●「B's CLiP」はDVD-RAMに対応しておりません。

地域コード(リージョンコード)について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアのDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
●CD-DA方式は、株式会社ビクターエンターテインメントの登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に各社の登録商標または商標です。
●その他、一般に各社、製品名は各社の商標または登録商標です。

送付先 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター係
●修理品到着後、通常約 1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、長期の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

使用上のご注意

著作権について
この製品および添付ソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作するために提供されているものであり、それら以外の目的で複製を行うことは法律で禁じられています。著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。個人目的の複製についても不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

本製品のライティングソフトウェアについて
●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で作成したライティングソフトウェアを使用して万一事故が発生した場合は責任は負いません。
●書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
●DVD-RW/+RW、CD-RWメディアの再書き込み速度をお落としてライティングソフトウェアを使用してください。
●「B's CLiP」はDVD-RAMに対応しておりません。

地域コード(リージョンコード)について
本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアのDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

商標について
●CD-DA方式は、株式会社ビクターエンターテインメントの登録商標です。
●Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に各社、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの新生活の力
株式会社 アイ・オー・データ機器
http://www.iodata.jp/
Copyright © 2006 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.